

テーマ：浴室シャワーヘッド「キモチイイ バブルシャワピタ」のファインバブル技術応用



浴室シャワーヘッド



洗浄比較



【 社会的な課題 】

普段の生活で、汚れを落とすために石鹼や洗剤などを利用している一方で、SDGs6.3「水質の改善」やSDGs6.4「水利用の効率改善」が掲げられており、不要な化学物質の削減や節水を求められています。

【 取組み内容 】

普段使用する浴室シャワーヘッドにウルトラファインバブルの発生機構を付加させることで、水本来の力を引き出し、洗浄効果を維持しながら石鹼や洗剤などの使用量を減らすことに貢献します。また、適切な水形により、洗浄効果と相まって、使用感を損ねずに「節水効果」を発揮します。

【 ファインバブルの作用・原理 】

ファインバブル水は、疎水性のある物質に対する洗浄効果が確認されています。本製品は、ファインバブルの「吸着性」「接触効果」「界面活性剤の併用による洗浄効果」などを利用して、洗浄効果を生み出しています。

【 使用機器 】

水がシャワーヘッド内部を回転し中心部を通過することにより、最大限に空気を含んだやさしい肌あたりのシャワーを生みます。8枚のフィン、さらに5枚のフィンで旋回流が強くなり、空気は旋回流で微細化され、水流1mlあたり平均径0.22 μ mのウルトラファインバブル約3,550万個が吐水されます。

【 各種効果 】

■節水効果	約40%	※従来比
■洗浄力	約1.2倍	※従来比